

# 校長室より

平成28年12月22日

## クラスの絆が深まったクラスマッチ

12月20日（火）～21日（水）にクラスマッチが開催されました。渡部陽登企画委員長となって初めての行事になります。1年次・2年次の企画委員は緊張をしていましたが、開閉会の進行・挨拶、競技運営、表彰式などの役割をしっかりと行ってくれました。また、広報委員の生徒は写真をたくさん撮ってくれました。

種目は男子がフットサル、女子がバレーボール、クラス対抗が大縄跳びとクラスの団結力が問われる種目ばかりです。昼休みの時間には練習場所が割り当てられ、生徒達はぎりぎりの時間まで練習を重ねてきました。私は衣服にカイロを貼り、普段より厚着をしていても寒いと感じたのですが、生徒達は試合に、応援にとエネルギーな活動で寒さを感じることがないようでした。

男女別の種目では上級生は下級生に負けまいと集中し、下級生は上級生を超えようと生徒達は真剣に競技を行っていました。また、大縄跳びではクラスの生徒の心がひとつとなるように声を掛け合い、制限時間のなかで幾度も挑戦をしていました。こんなにも夢中になって競技や応援をしている生徒達を見ていると、心のなかでうれしくなってきました。最後には、男女の種目ともに優勝したチームと若手職員とのエキシビジョンを行い、職員の見地も見受けられた試合となりました。

2日間のクラスマッチのなかで、生徒達はクラスの仲間と競技や応援を通して、クラスの絆が深まることができ、実りの多いクラスマッチとなりました。

【体育館でのクラスマッチ風景】



【クラスが一丸となって取り組んだ大縄跳び】

